大江山地区

歴　史

明治22年（1889年）、山岡村、山通村（154戸）、大淵村（301戸）、江口村（207戸）の4ヵ村が成立しました。明治34年（1901年）、4ヵ村が合併して大江山村となりました。村名は4村名から一字ずつ取って組み合わせたものです。昭和32年（1957年）5月3日、大江山村は新潟市に編入合併しました。

おすすめスポット

❷大江山公園
蔵岡字笹山前から、縄文時代前期（約6,500年前）の深鉢型土器（新潟市指定文化財）が出土。『自然』と『遺跡』という地域特性を活用し、公園を整備しています。エントランス、ビオトープ、縄文広場、縄文の杜、東屋などがあります。

❺すご堀と桜
横越排水路は、曲がりくねっていた堀を真っすぐに整備したことから『直堀（すぐぼり）』と名づけられ、いつのころからか『すご堀』と呼ばれるようになったそうです。春には、すご堀沿い3.2ｋｍにわたる桜並木が楽しめます。

❻北山池公園の御衣黄

八重桜の咲くころ、注意深く木々を探すと、緑色の花を咲かせる桜『御衣黄（ぎょいこう）』を見ることができます。名前の由来は、貴族の衣服の萌黄（もえぎ）色に近いため呼ばれていたとも言われています。

特　産　品

ホワイト阿賀（新テッポウユリ）

特徴は、花もちが良く、病害に非常に強く、露地栽培が可能なことです。

蒔絵（まきえ）

新潟仏壇は、300年以上の歴史をもち、その特徴は蒔絵を多く使っていることです。漆を塗っては金粉を蒔く工程を繰り返す、ち密で根気のいる職人業です。現在、蒔絵師は市内で数人となっています。

定　期　市

❼健康朝市　野菜、果物、花
毎週日曜、1～5月／8時～9時、6～12月／7時～8時
JA新潟市大江山支店前で開かれます。

❽ほほえみ産直広場　野菜、果物、切花、漬物、加工品
大淵直売所 月曜～土曜、11時～16時
※時期によって営業時間が異なる場合があります。
問 JA新潟市営農センター　☎257-8080

まつり

❾細山・虫おくり（ツツガムシ） 5月15日
ツツガムシ除去を願い、お払いする阿賀野川流域の行事です。

❿直り山神楽奉納 8月29・30日
諏訪神社祭に約140年前から伝わる『直り山神楽』が奉納されます。8月30日の夜に、一般向けに余興舞が行われます。

⓫西野神おくり神むかえ 10月最終土曜、11月最終土曜
旧暦10月に諸国の神々が出雲大社に集まるという伝承に基づき、出雲に行く神々を送り迎えるという行事です。

❻北山池公園

☎383-1000
（江南区役所 建設課）
住 江南区北山183-1
営 通年解放
P 25台　¥ 無料
備 北山池は亀田砂丘の窪地にできた砂丘湖。水源は地下水。通年ヘラブナ釣り、春は桜見で賑わう。

❺すご堀と桜まつり

☎276-2381
（亀田郷土地改良区大江山出張所）
住 主要地方道新潟亀田内野線「茗荷谷バス停」～『西野記念碑前』
営 通年解放
P 随時駐車可
備 桜まつりは4月中。会期中、仮設トイレ3ヵ所

❹小さな美術館「季（とき）」

☎276-2423
住 江南区松山112-4
営 10時～17時
休 月曜
P 6台　¥ 開催内容によって異なる
備 絵画、金工、木工、染織、書などを月2回企画展示。夏は絵本原画展を開催

❸林徳寺の芭蕉句碑

☎276-3456
住 江南区江口3409
営 なし
P 10台
備 阿賀野川河川公園まで徒歩5分。「稲妻や　顔の処が　芒の穂」の芭蕉句碑あり

❷大江山公園

☎383-1000
（江南区役所 建設課）
住 江南区笹山423
営 通年解放（管理棟のみ4～10月開放）
P 30台
¥ 無料
備 バリアフリートイレあり

❶江南区役所大江山連絡所

☎276-3049
住 江南区細山401
営 8時30分～17時30分
休 土・日曜、祝日、年末年始
P 12台